平成28年度 林野庁

設計段階からの技術支援 成果報告会

発注者からみた地域材を活用した公共建築物の木造・木質化事例発表会

2017年　　開場 12:30～

3月7日(火) 13:30～17:30

建築会館ホール

発表会後参加者有志
意見交換会あり 17:30～

〒108-8414 東京都港区芝5丁目26番20号

参加無料 | 定員 60 名 | 締切り 3/1

プログラム

支援団体成果発表

1. 宮城県女川町 ［庁舎・木質化］
2. 福岡県宮若市 ［庁舎・木質化］
3. 長野県塩尻市 ［地域活性化施設・木造化］
4. おきたま木材乾燥センター ［地域活性化施設・木造化］
5. 島根県松江市 ［学校/幼稚園・木造化］
6. 大分県宇佐市 ［庁舎・木造化］
7. 長崎県五島市 ［図書館・木造化］
8. 滋賀県米原市 ［認定こども園・木造化］

公開ワークショップ

1. 木造公共建築における木造設計アドバイザーの役割
   講師：(株)ウッディファーム 代表取締役 坂田雅孝

※プログラムの内容は予期無く変更されることがございますすので予めご了承ください

FAX:03-6661-7262 または メール:mokuzouka@kiwoikasu.or.jp

氏 名	フリガナ	発表者・有識者との意見交換会への参加希望 （実費 4,000 円ご負担いただきます）
会社名 団体名		参加 ・ 不参加
業 種	☐行政 ☐設計事務所 ☐施工会社 ☐林業 ☐製材/プレカット ☐ハウスメーカー ☐大学/研究機関 ☐公益団体/NPO法人 ☐その他（ ）	
住 所	都道府県	市町村
連絡先	TEL: － －	FAX: － － ※FAX 申込みの場合は必須

同一団体より多数申込の場合、人数調整をお願いすると共に、地方公共団体等を優先させていただく事がございます。予めご了承ください。

■個人情報の取扱いについて

ご参加申込の個人情報は、お問合せ・ご質問への回答、情報提供のためにのみ使用し、他の目的には一切使用しません。

業務上の必要で委託する場合を除いて、ご了承なく第三者に提供する事はありません。

お問合せ： 一般社団法人 木を活かす建築推進協議会 TEL ： 03-3560-2882

平成 28 年度設計段階からの技術支援

成果報告会プログラム

1．日時　：平成２９年３月７日（火）　13：30～17：30 （受付開始 12：30～）

2．場所　：建築会館ホール　東京都港区芝 5-26-20

3．プログラム　（敬称略）

13:30～	開会挨拶	技術支援委員会委員長　三井所 清典
	来賓挨拶	林野庁木材利用課長　玉置　賢

Ⅰ 支援成果発表（前半）

13:45～	① 宮城県女川町［庁舎・木質化］
	② 福岡県宮若市［庁舎・木質化］
	③ 長野県塩尻市［地域活性化施設・木造化］
	④ おきたま木材乾燥センター（山形県白鷹町）［地域活性化施設・木造化］
	質疑応答・意見交換

Ⅱ 支援成果発表（後半）

14:45～	⑤ 島根県松江市［学校/幼稚園・木造化］
	⑥ 大分県宇佐市［庁舎・木造化］
	⑦ 長崎県五島市［図書館・木造化］
	⑧ 滋賀県米原市［認定こども園・木造化］
	質疑応答・意見交換
	地域団体支援成果総評　地域団体支援ＷＧ主査　松留 慎一郎

休憩（15 分）

Ⅲ 公開ワークショップ

16：00～	テーマ１『木造公共建築における木造設計アドバイザーの役割』 株式会社ウッディファーム　坂田 雅孝
	テーマ２『公共建築物の木造化に係るコストついて』 アルセッド建築研究所　大倉 靖彦
	質疑応答・意見交換
	全体総評　技術支援委員会委員長　三井所 清典

※都合により発表者、内容、発表順が入れ替わる場合がございます。

■意見交換会【会費 4,000 円予定】　17:30～　場所：建築会館ホールロビー

発表者、有識者との交流の場として、一般の方もご参加いただけます。

公共建築物の木造化・木質化
を支援します

H24年度支援実例：
山形県鶴岡市朝日中学校と支援ワークショップの様子
（木材分離発注による鶴岡市有林および鶴岡産杉材利用）

平成２８年度　林野庁補助事業
「設計段階からの技術支援」

NEW

平成29年　**成果報告会**
3月7日（火）13:30 ～ 17:30
場所：建築会館ホール

申込締切り３月１日（水）定員６０名

定員になり次第締め切りいたします。また地方公共団体等を優先させていただく場合がございます。予めご了承ください

お問合せ：
一般社団法人　木を活かす建築推進協議会
Tel：03-3560-2882
http://www.kiwoikasu.or.jp

【技術支援 成果報告会】では、
公共建築物等の木造化・内装木質化プロジェクトを現在進行中の地方公共団体等の担当者が、主に地域材活用のために必要となる地域体制構築や、木材調達、分離発注、設計者選定等に取組む過程で発生した課題への対応実例を発表いたします。（平成28年度 8団体）

※ 木造竣工案件について、建物の概要や技術的内容等を紹介する報告会ではありません

平成23～２７年度支援６８団体の実例は、木を活かす建築推進協議会HPに掲載の報告書をご覧ください